

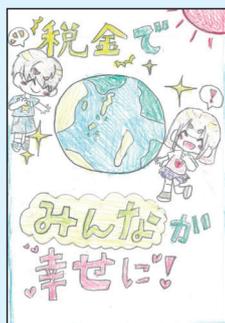
あな

No.246

大 いなる使命感に燃え
崎 先(未来)を見据えた情報を発信し
法 人として税の知識を深め
人 材の育成と豊かな社会の創造に貢献し
会 活動を通して地域企業の健全な経営と発展を応援する団体です

第17回税に関する絵はがきコンクール

応募作品
vol.3



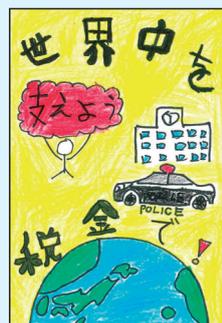
中新田小学校
米谷 魁



不動堂小学校
戸張 朔良



中新田小学校
本田 魁聖



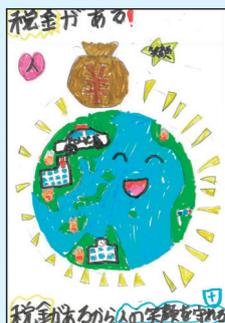
中新田小学校
大場 蓮介



古川第一小学校
伊藤 百花



不動堂小学校
今野 都愛



不動堂小学校
今野 大地



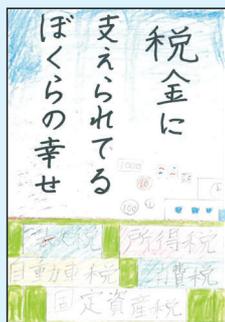
不動堂小学校
尾崎 滯心



不動堂小学校
今野 聖羅



中新田小学校
高橋 明白香



籠岳白山小学校
平 龍心



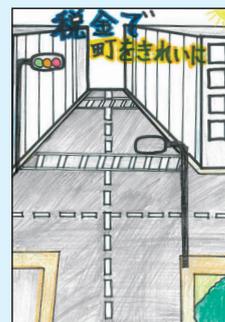
籠岳白山小学校
浅野 芽生



籠岳白山小学校
門田 結菜



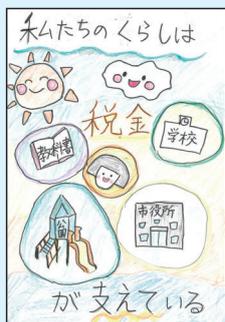
不動堂小学校
長 埜 湊



不動堂小学校
中野 桃



沼部小学校
鎌田 希空



沼部小学校
只野 紗璃



沼部小学校
安住 陽菜



籠岳白山小学校
大友 優蓮



籠岳白山小学校
中澤 実久

任期満了により 理事会で、正副会長・委員長・支部長を互選

第50回理事会（6月5日）で任期満了に伴い正副会長を、第49回理事会（5月14日）で任期満了に伴い委員長・支部長を承認決議いたしました。



副会長
高橋 和宏
（株）仙北製材所



副会長
高橋 聖也
（有）勘七湯



副会長
中 鉢 和 三 郎
（有）鳳商事



筆頭副会長(新)
佐藤 充 秀
（有）三本木衛生興業



会長(新)
早坂 竜 太
（株）古川土地



研修委員長
佐藤 祥 温
白蘭わた(株)



組織委員長(新)
高橋 毅
小野田建設(株)



総務委員長(新)
真山 隆 宏
（有）まやま



副会長(新)
今泉 信 吾
（株）美研



副会長(新)
堀 健 太郎
（株）ホリマン



社会貢献委員長
操 義 克
（有）操工務店



IT 委員長
鈴木 隆 夫
（有）富久屋



広報委員長(新)
伊藤 恵 美
（株）フジヒロ



厚生委員長(新)・古川支部長
西巻 秀 明
（有）ニシマキパピルス



税制委員長・玉造支部長
佐々木 壽 彦
（株）壽



女性部会長
神 戸 智 恵 子
（有）ギフトのキムラ



青年部会長(新)
関 文 広
（有）関精肉畜産



大崎支部長(新)
尾 出 恵 一
（株）オイデック



遠田支部長
及 川 毅
（株）丸文建設



加美支部長
高橋 伸 幸
（有）カーサポート高橋



会長挨拶

第14回

定時社員総会を開催

第14回定時社員総会が6月5日（木）大崎市古川のアインパル浦島において開催された。

総会には、法令上の議決権を有する正会員が出席し、令和6年度事業報告・令和7年度事業計画・収支予算報告の件と、令和6年度収支決算承認・任期満了に伴う理事・監事選任承認の件が上程され、全会一致で承認決議された。

また、社員総会後の理事会において、任期満了に伴う役員選任では、早坂竜太氏（株）古川土地・大崎市古川が会長に選任された。



議長



新会長による
閉会の挨拶

記念講演

定時社員総会に先立って開催された記念講演には、タレント スマイリーキクチ氏が、「インターネットと人のかかわりあい」と題し、SNSで殺人犯だという虚偽情報が拡散され被害を受けた体験を語り、ネット被害の恐ろしさを伝えた。約80名の参加者が熱心に聞き入っていた。



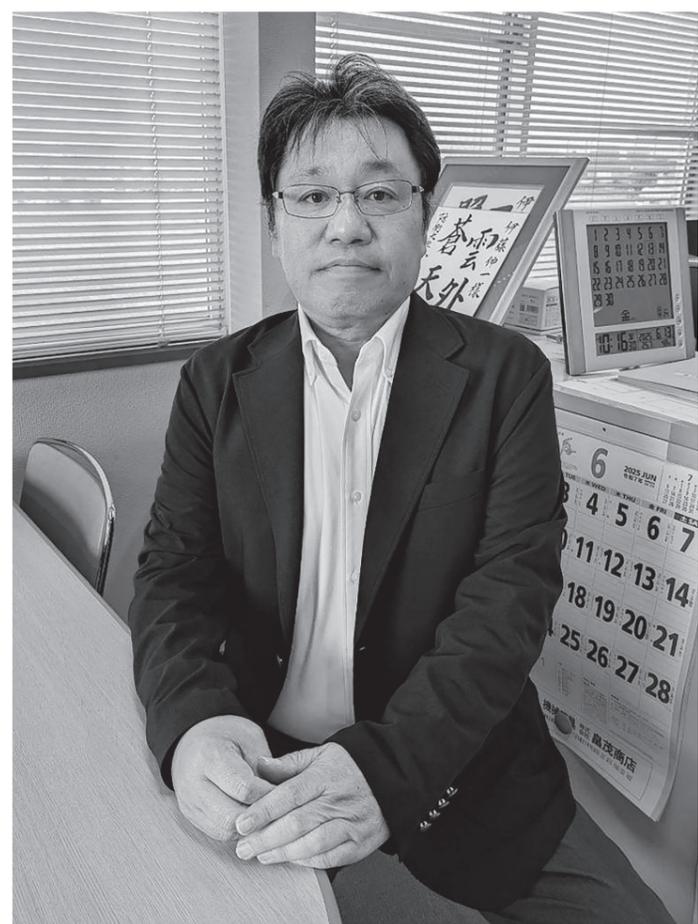
講師 スマイリーキクチ氏



～私のプチ自慢～

手を抜かず挑戦 自分のためひとのため

有限会社 伊藤鐵工 代表取締役
伊藤 伸一 氏



(経歴)
 (社)古川青年会議所 平成7年所属(平成22年)卒業
 (社)おおさき青年会議所 第46代 理事長
 (公社)大崎法人会 古川支部 幹事(平成24年～)
 (座右の銘)
 疾風に勁草を知る



いとう しんいち
伊藤 伸一 氏
 昭和45年 古川市江合で誕生
 平成元年 古川高校 卒業
 平成4年 東北情報専門学校建築科 卒業
 妻 保険代理店員 娘 学習塾講師
 (職歴)
 日本建設(株) 工務部
 (株)アネスティ 代表取締役 現在 取締役会長
 (有)伊藤鐵工 代表取締役

子供の時から学生時代について教えてください

★元氣あふれる子供でした。授業参観で母親が来たのですが「校門入るとお前の声が聞こえた」と。もちろん大げさに話す冗談ですが(今もそうです)いわゆる地声は人一倍大きいです。今日の取材も少し抑えてしゃべっているんですよ(笑)

それは気を遣わせましたね

★高3の時に家業の代表を務めていた父が突然心臓発作で倒れ(幸い命は取りとめました)が)ペースメーカーを入れることになりました。そのハプニングは以降自分の人生に直

接、間接影響を与えることになりました。

— どういうことがありました

★大学受験で不合格になって一浪を決心したのですが、父の健康を考えると将来に対して不安が募って結局家業に合った専門学校に2年通う選択をしました。今となってはその選択が正しかったと思う反面、頭で想像する大学生活もまた「有り」だった気もします。ホント運命は分かりませんね(笑)



プロの腕前...
あくまで自称ですが

— それからは

★卒業後、鉄鋼関連では実績のある日本建設さんに入社し2年半お世話になりました。その後父の経営するこの会社に入社しました。当時大崎地方もまだまだ勢いがあった。取り引き先は100社程度ありました。おかげでウチもかなり忙しかったですね。お中元やお歳暮は取引先全部に各戸訪問し配りましたが、仕事以上に大変でしたよ(笑)

— プライベートはいかがですか

★お陰さまで仕事は問題山積ですが、まあまあ順調に推移しています。しかし高齢の両親の世話というテーマがあって、信じられないでしょうが夕食の準備、調理などは退社後僕がやっているんですよ。

— イメージ湧かないです

★でしょう!でも事実です。妻も自分の仕事を持っていて時間の制約もある上に妻の母親のケアもしないと

— それはすごい

★2年前母がC型肝炎と診断され食事もうゆる健康食で量も質も制限され調理する僕もかなり気を遣いました。当然母だけでなく家族全員その食事を摂るわけです。おかげでこの僕も気がついていたら94kgあった体重が82kgに減っていました。心身ともすっきりしましたし、ゴルフのスコアもアップで良いことづくめです(笑)

— 将来の夢や目標を教えてください

★建つべき建物は大方建った気がしますが。これからは建物の調査・点検をして適切なメンテナンスをしていかにキレイに長持ちさせられるかを提案し施工することが重要だと考えています。そのあたりのチャレンジが仕事上の目標です。

またこの大崎地域への定住化推進に何か出来ないかと思っています。定住には就労、医療、教育などさまざまな要素が必要ですが、僕は地域のスポーツ団体等を一元管理してヒ

— 素晴らしい考えですね

★思い切って初めて告ります、初めて他人に話します。自分の性格は人が困っていたら何かしてあげたいという優しさで、こうと決めたら突き進むという強い面を兼ね備えたものがあると思っています。というかそういう人間を目指して残された人生を過ごすことが目標です。

で、突然ですが、煮魚(にざかな)

が僕の得意料理の中でも評判の高いメニューです。いつかイイ歳になって仕事も引退したら、ご縁の有った人たちを集めて煮魚をご馳走したいですね。いや小料理店でもやりますか。その時はぜひ遊びに来てください(笑)



プラスチックのブラック名刺。漢の証。



一ノ蔵 鈴木社長と坂本税務署長との対談



一ノ蔵 鈴木社長



坂本税務署長

事業者のデジタル化が加速する中、税務を起点とした会計・経理におけるデジタル化への対応についても重要性が高まっているところです。こうした潮流を受け、株式会社一ノ蔵は、取引先と協力し、デジタル・インボイスの実証実験を行いました。そこで、株式会社一ノ蔵の鈴木社長と古川税務署の坂本署長にご対談いただき、税務行政のデジタル化への取組やデジタル・インボイスの実証実験を中心とした事業者のデジタル化への取組についてお話を伺いました。

税務行政のデジタル化への取組

坂本 国税庁は、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会の実現」を目指し、税務行政のデジタル・トランスフォーメーション（DX）を推進しているところであり、令和5年6月には「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション」を公表しました。

鈴木 この税務行政の将来像2023では、具体的にどのような取組が公表されているのですか。

坂本 税務行政の将来像2023では、デジタル技術を積極的に活用し、従来までの「納税者の利便性の向上」や「課税・徴収事務の効率化・高度化等」に加え、新たに「事業者のデジタル化促進」に取り組むこととされています。

具体的に申し上げますと、「納税者の利便性の向上」については、スマートフォンやPCから簡単に手続ができるようe-Taxの機能拡充をしているほか、マイナポータルとの連携により控除証明書等のデータが自動で入力できる「書かない確定申告」、簡単・便利な「キャッシュレス納付」等を推進しています。

また、「課税・徴収事務の効率化・高度化等」については、過去の申告書や調査で蓄積した資料を踏まえ、データ分析やAIも活用し、効率的に深度ある課税・徴収の事務処

理を行うこととしています。

そして、「事業者のデジタル化促進」については、事業者の会計・経理処理における単純誤りの防止による正確性の向上や、業務の効率化による生産性の向上、税務を起点とした事業者が行う会計・経理業務の一貫したデジタル化を目指しています。そのため、仙台国税局では、「デジタル化チェックシート」を提供し、事業者が自社のデジタル化の進捗状況を確認していただくとともに、先進的な取組をしている事業者の取組事例を積極的にご紹介することで、事業者のデジタル化の横展開を図りたいと考えています。

鈴木 弊社では、デジタル化への取組が重要であるとの認識の下、e-Tax申告やキャッシュレス納付をはじめとする税務手続のデジタル化に積極的に取り組んでいます。また、最近では事業者のデジタル化の一環として、デジタル庁の事業を受託していたTidomasaと連携し、デジタル・インボイスの実証実験にも取り組まれました。

坂本 税務手続のデジタル化への取組、ありがとうございます。デジタル・インボイスの実証実験に取り組まれたとのことなので、本日は実証実験のお話を中心にお聞かせいただければと思います。

デジタル・インボイスの意義及び必要性

坂本 インボイス制度は、2023年10月から導入された消費税の仕入税額控除（支払った消費税を自分が納める消費税から差し引くこと）に関するものですが、この対応としてデジタル・インボイスを導入する意義や必要性について、御社ではどのようにお考えでしょうか。

鈴木 正確に申し上げますと、弊社では、将来を見据えてデジタル・インボイスの実証実験を行ったという位置付けであり、デジタル・インボイスを正式に導入したというわけではないことにご留意いただければと思います。

その上で、将来的にデジタル・インボイスの時代が早々に来るのは間違いないと考え、弊社であれば、原材料の仕入れから、出荷、卸、小売に至るまで、1つの商品に対してデジタル・データ1つで、商品と一緒に伝票も一緒に流れていくということとを想定しており、それに対応するために実証実験を行いました。

また、取引先を通じ、弊社使用のデジタル・インボイスであるペポルインボイスにブロックチェーンという技術を活用した「トレーサビリティ機能」があることを把握し、この「トレーサビリティ機能」にも強い興味関心を持ちました。

このような背景を踏まえ、弊社では、デジタル・インボイスであるペ

ポルインボイスの一部機能を実証実験として導入することとなった次第です。

デジタル・インボイス導入のきっかけ

坂本 デジタル・インボイスの実証実験に参加することになったきっかけをお聞かせいただけますか。

鈴木 実証実験は、デジタル庁の事業を取引先が受託して行ったものですが、この取引先の方が弊社主催の「一ノ蔵会」に参加していたことが縁で、実証実験への参加の打診をいただきました。

先方からは、ペポルインボイスの全ての機能を実証実験で試してみたいかどうかのご提案をいただきましたが、デジタル・インボイスの時代が近い将来到来することを理解した上で、まずはブロックチェーンによる「トレーサビリティ」に意義を見出して、実証実験に参加することを決めました。

デジタル・インボイスのメリットとデメリット

坂本 デジタル・インボイスは、インボイス制度への対応が容易になるほか、国際規格に準拠しているため、異なる企業間・ソフト間でもスムーズにやり取りできる「データの標準化」、作業時間を大幅に短縮できる「業務の効率化」、自動化に

よる「ミスや不正の防止」、紙や封筒、切手、人件費、保管スペース等の「コスト削減」などのメリットがある一般的な言われていますが、「トレーサビリティ」という視点は新しい着眼点なので、もう少し具体的にお話を聞かせてもらえますか。

鈴木 取引先から、ヨーロッパで導入されているペポルインボイスには、「適格請求書（インボイス）」のやり取り機能だけでなく、ブロックチェーンを使ったトレーサビリティ機能があるの伺いました。このトレーサビリティ機能を活用すれば、正規流通品か否かを確認できるので、商品の真贋判定や商品の安全性確保に有効であると考えています。特に、海外では高額な商品ほど正規流通品であることの証明が求められるので、デジタル・インボイスでその商品が正規流通品であることを担保できるのであれば、多大なメリットがあると感じています。

坂本 日本酒をはじめとする日本産酒類は、ご承知のとおり海外で人気が高まっているところですが、一部の商品では偽物も出回っているの伺っています。デジタル・インボイスのトレーサビリティ機能を国際的に有効活用できるのであれば、真贋判定のみならず、現在輸出先国から要求されている原産地証明書の代替手段にもなり得る可能性を秘めていると感じました。

鈴木 お酒に限らず、お魚などの水産物では産地証明が重要だと聞い

ています。デジタル・インボイスのトレーサビリティ機能を知っていたら、デジタル・インボイスのメリットをより一層感じていただけないでしょうか。

坂本 今までデジタル・インボイスのメリットをお聞きしてきましたが、反対にデジタル・インボイスのデメリットについてもお話ししたいだけではないでしょうか。

鈴木 ペポルインボイスのメイン機能である「適格請求書（インボイス）」の電子的なやり取りについては、弊社のみならず、弊社が取引している卸及び小売もデジタル・インボイスに対応していないと一気通貫することができず、デジタル・インボイスの会計上のメリットを享受できないという点があげられます。

坂本 私は、デジタル・インボイスの初期導入コストや社員教育コスト、運用体制の整備、通信障害による請求業務の停止、不正アクセスによる情報漏洩のリスク等がデメリットとしてぱっと思い浮かんだのですが、その前段階であるデジタル・インボイスの環境整備をご指摘いただいたのは、実際に実証実験をされたからこそ感じた率直なご意見だと受け止めました。

デジタル・インボイスを活用した事例紹介

坂本 デジタル・インボイスの実証実験をした具体的な取組事例をご

紹介いただけますか。

鈴木 ペポルインボイスのトレーサビリティ機能を活用した事例としては、東京のある料飲店や在イタリア日本国大使館が主催する天皇誕生日祝賀レセプションでご利用いただく日本酒に、2次元バーコードを貼付し、流通過程や消費地においてこれらの日本酒が宮城県大崎市にある弊社で製造したことを証明した実証実験があります。

ブロックチェーンを活用してトレーサビリティを担保するので、最初は弊社において2次元バーコードを貼付することになります。現状の瓶詰ラインでは、2次元バーコードを機械的に貼付できないので別途手貼りしています。デジタルといいつつ2次元バーコードを手貼りしていることへの矛盾を感じた次第です。もちろん、将来的には、ラベル資材メーカー等がペポルインボイスの2次元バーコードを自動化して印刷できるように開発されていくと思えますし、日本酒の原材料やアルコール度数、酒質の特徴、製造者情報等についても、ブロックチェーン上に情報として記録されることになると思っています。

次に、ペポルインボイスの「適格請求書（インボイス）」のやり取り機能を活用した事例としては、大手小売グループがデジタル・インボイスの導入に向けたプロジェクトを立ち上げることとなり、そのプロジェクトの一環として、弊社が「適





優良従業員表彰

令和7年度優良従業員表彰式を開催した。各企業から推薦を受けた27名の受表彰者と、その社員が勤務する代表者が参加され、一人ひとりに表彰状と記念品が労いの言葉と共に贈られた。

* 優良従業員表彰者 *

30年以上

(株)仙北製材所 (大崎市古川) 加藤 義明
 (協)大崎東部浄化槽管理センター(大崎市田尻) 柴山 新也 ・ 高橋 敏夫
 トラスト・メカ(株) (加美町) 落合 博行 ・ 大山 宏 ・ 中鉢 努

20年以上

(株)たじり穂波公社(大崎市田尻) 伊東 香織 ・ 星 幹子 ・ 千葉 昇子 ・ 富澤 和之
 トラスト・メカ(株) (加美町) 伊藤 望 ・ 佐々木 勇治 ・ 清水 孝祥 ・ 齋藤 和也

10年以上

(有)安全三和タクシー(大崎市古川) 武田 和則 ・ 青山 信吾 ・ 中條 均
 (株)古川土地(大崎市古川) 矢口 由美 ・ 吉田 晃
 (株)福祉の杜(大崎市鹿島台) 佐々木 里香 ・ 清 陽子 ・ 佐藤 のり子
 須田 栄子 ・ 阿部 奈緒
 (有)ポプラ(美里町) 菅原 幸恵 ・ 佐藤 修 ・ 佐々木 かおり

税金について知ってもらうため小学校で租税教室を開催

租税教室は、税金の種類やどうして税金があるか？そして税金は社会の為にどのように使われているかを知ってもらうため行っております。講師は税制委員会・青年部会・女性部会のメンバーが中心となり、租税教育の講師育成講習を受けた会員が行っています。

租税教室にお伺いした学校	
5月 7日	涌谷町立涌谷第一小学校
5月 8日	大崎市立三本木小学校
5月20日	大崎市立敷玉小学校
5月21日	美里町立不動堂小学校
5月27日	美里町立北浦小中学校
5月29日	大崎市立古川西小学校
6月 3日	大崎市立岩出山小学校
6月16日	大崎市立大貫小学校
6月16日	大崎市立古川第四小学校
6月18日	大崎市立古川第三小学校
6月19日	加美町立中新田小学校
6月20日	大崎市立古川第五小学校



実証実験から得られた今後の課題

坂本 デジタル・インボイスの実証実験で実感した課題があれば、お聞かせください。

鈴木 東京の料飲店へ弊社の商品を納入した実証実験では、現時点では流通ルートである卸や小売がデジタル・インボイスに対応していないため、「適格請求書(インボイス)」の電子的なやり取りはできませんでした。

酒類業界について申し上げれば、

実証実験をしてみた感想

坂本 デジタル・インボイスの実証実験をした感想をお聞かせいたでないでしょうか。

鈴木 そう遠くない将来、デジタル・インボイスが普通に利用される社会になっていくのだろうということを感じ、また、それに対する心構えができたということに尽きます。

また、弊社としては、商品のトレーサビリティを確保することが今後の課題だと認識していましたので、デジタル・インボイスが普及した社会であれば、商品のトレーサビリティについても対応可能とわかったこと

格請求書(インボイス)を発行し、小売店で直接その「適格請求書(インボイス)」を受領した実証実験があります。

具体的には、弊社が東北地区・季節限定の商品を直接納入していた小売店に対し、2次元バーコードが貼付された限定商品を送付するとともに、ペポルインボイスを用いて「適格請求書(インボイス)」も発行し、当該小売店がこれら両方を受領するというものでした。ペポルインボイスは、携帯電話で商品登録すれば、2次元バーコードを発行でき、また請求書ができあがるので非常に簡単だと感じました。実証実験の中で、現場レベルでは通常の請求書で対応しましたが、デジタル・インボイスの環境さえ整えば、デジタル・インボイスの機能を十分に活用できると認識することができました。

一般的に製造・卸・小売からなる「生販三層」と呼ばれる構造をしていますが、この「生販三層」が足並みをそろえてデジタル・インボイスへの対応ができるか否かが、酒類業界でデジタル・インボイスを普及させる分岐点になると思います。特に、卸がデジタル・インボイスに対応できるかが重要だと考えています。デジタル・インボイスは、自社努力だけでは上手く機能しないということ、また、デジタル・インボイスを広めていくための環境がまだ十分に整っていないことについては、今後の課題として認識しておく必要があると思います。国税庁などの行政機関がデジタル・インボイスの導入を積極的に呼びかけ、音頭を取っていただければ大変ありがたいです。

事業者へのメッセージ

坂本 最後に、デジタル・インボイスの実証実験を行い、一步を踏み出したからこそ得られた知見や経験があると思います。デジタル・インボイスの実証実験を踏まえ、事業者の皆様へメッセージをいただけないでしょうか。

鈴木 今回実証実験をしてみて、①自社でデジタル・インボイスを導入したとしても、取引先がデジタル・インボイスを導入しないとデジタル・インボイスが機能しないということ、②逆に取引先がデジタル・インボイスを導入したときには、自社でデジタル・インボイスを導入していないとその取引先と取引できないということが起こりうることを痛感しました。すなわち、相手がデジタル・インボイスを導入したら、自分も自動的にデジタル・インボイスを導入せざるを得ず、もしデジタル・インボイスに対応できなかったら取引機会を失うということに繋がってしまうということです。マーケットへのアクセスとして、今後デジ

とも収穫でした。今後設備投資をするに当たって、デジタル・インボイスのトレーサビリティ機能を活用するために2次元バーコードが必要になるなど、何か1つイノベーションを加えながら時代に適応していく必要があるという気付きもありました。



坂本 事業者にとって、デジタル・インボイス導入の遅れが今後の取引に影響する可能性があるとのこと指摘は、非常に示唆に富むご意見ですね。他方、デジタル・インボイスを早期に導入することができれば、今後の取引機会を逃さず、事業拡大が見込めるとも思いました。

本日は、デジタル・インボイスの実証実験を通して、体験者ならではの感想・意見をいただきました。鈴木社長には、お忙しいところ非常に興味深いお話をいただき、ありがとうございました。

以上



青年部会 令和7年度通常総会を開催

関部会長のもと新体制でスタート

6月2日(月)アインパル浦島において、多くのご来賓の皆様に出席いただき、審議事項はすべて可決され、滞りなく無事に終了しました。また、関新部会長より令和7年度のスローガン『魅力探求』の活動基本方針も示されました。次の青年部会の活動は、8月3日(日)・4日(月)に開催される古川まつりに出店します。ぜひ、皆さん、お越しください!

【部会長】

関 文広 (有)関精肉畜産

【副部会長】

浅野大輝 旭興業(株)
鈴木 昂 (株)江村工務店
高橋正寿 (株)古川土地

【幹事】

小嶋匡晴 (有)おじまや
菅原隆之 菅公(株)
三塚敏則 (有)三塚タイヤ
渡邊智皓 大同生命保険(株)仙台支社 古川営業所

【監事】

今野亜希 和光物産(株)
相澤秀樹 (株)古川土地 (敬称略)



笑顔で記念撮影

女性部会 令和7年度通常総会で神戸部会長を再選

4月16日(水)旬味酒菜中鉢において、令和7年度女性部会の通常総会が開催された。総会には、◇令和6年度事業報告並びに収支決算報告 ◇令和7年度事業計画並びに収支予算を承認したほか、任期満了に伴う役員改選承認の件では、神戸部会長を再選した。選任された役員は、次のとおり。

【部会長】

神戸智恵子 (有)ギフトのキムラ

【副部会長】

宇和野政子 (株)リフレッシュかむろ
大沼 瑞恵 (株)鳴子観光ホテル
菅原 美紀 菅公(株)
佐藤 恭子 第一生命保険(株)仙台総合支社 大崎営業オフィス

【幹事】

菅澤 昌子 (有)北海屋
菅野 智子 (有)カンノ時計店
中鉢 充江 (有)旬味酒菜中鉢
鈴木 仁子 (株)ランド平成
鈴木佐和子 (有)穂乃香
千田和佳奈 (有)千田清掃
高橋 直子 (株)チョコチップ

【監事】

根廻つぎ子 (有)根廻整工
山田紀美江 ジャパンサイクル(株) (敬称略)



大崎福祉夢まつり 実行委員会活動スタート

令和7年10月25日(土)開催決定



夢まつり実行委員会では、実行委員会に参加していただける方や夢まつり当日にご協力いただけるスタッフを募集しております。

広報委員会の新メンバーと共に、新たなスタートを切りました!

私たちは法人会の活動を広め、皆様に必要な情報を届けるために活動しています。新しい仲間と共に、より魅力的な広報誌を作っていきます!



編集後記

◎世の中高齢化が進んでいわゆる認知症のお年寄りが増加しています。それに伴ってさまざまな問題が生まれ深刻な社会問題となっているのは皆さんおわかりの通りです。すでに身近にそういった方がいれば切実な実感だろうし、いなくてもちょっと想像してください。自分とか家族がそういうことになったら暗たんたる気分になってしまいますね。

◎最近歌手の橋幸夫さんが自らの認知症を公表しました。さらにその後脳の異常から病院に緊急搬送されました。しかしほどなく退院しステージ復帰も果たしました。もちろん認知症の程度はまだ軽く入院検査も念のためだったのかもしれない。しかし御年82才決して若いとは言えません。弱気になりがちなか中そこに彼の強い意志がくみ取れます。「まだまだ現役だ!!」

◎仕事に復帰する、社会のためになる、そういった意志は奇跡の源とも言えます。彼を病から突き動かしたのは強い意志があればこそ。逆に言えば世界的名医が担当しようが、最新鋭の治療器を使おうが意志がなければ回復はおぼつきません。

◎私たち法人会会員企業の経営も同様です。各々厳しい現実があると思われまふ。しかし企業の存続を決定したのなら「自信があるうがなろうが」強い意志を持って立ち向かわなければいけません。誰がなんと言おうが。おのずから道は開けていくものです。

◎冒頭の続きですが、施設に入所している認知症患者さんは一般的に不平も語らず、不安も感じず、同病の方たちと良いコミュニケーションをとって病発生前よりむしろ幸せに見えるらしいです(ネガティブな見方は家族で本人たちは必ずしもそうでない)。そう考えると忘れることは恐怖ではなく幸せなことですね。忘却でこの世で染み付いた垢(あか)をすべて落としあの世に戻る、悪くないですね。





AIG 損保

企業防衛・福利厚生目的に
法人会のビジネスガードシリーズ



Business Guard

会員企業をサポートする
AIG損保のリスクソリューション



この広告は保険の概要をご説明したものです。
「企業地震保険」につきましては建物の構造や建物が建築された時期および所在地等によってはお引き受けができない場合がありますのであらかじめご了承ください。
2022年2月時点の内容です。

AIG 損害保険株式会社

〒105-8602 東京都港区虎ノ門4-3-20
03-6848-8500
午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)
<https://www.aig.co.jp/sonpo>



政府労災の上乗せ補償

ハイパー任意労災(業務災害総合保険)

会社で入る医療補償

ハイパーメディカル(業務災害総合保険・メディカル特約)

初期のご相談から賠償金対応まで。労務・雇用トラブルに備える

スマートプロテクト(総合事業者保険)

地域社会に貢献する

ビジネスガードAUTO(法人会の自動車保険)

企業向け第三者賠償責任保険

オールスターズ
ALL STARS(事業賠償・費用総合保険)

火災と地震災害に備える

プロパティガード+企業地震保険 (企業財産保険+財物損害補償特約+地震・噴火危険補償特約等)

個人情報の漏えい事故対策 マイナンバー対応

情報漏えいガード(個人情報漏洩保険)

役員個人を取り巻く各種訴訟リスクに備える

MRP保険(マネジメントリスクプロテクション保険)

海外進出企業向けサポートプラン

ワールドリスク
WorldRisk

お問い合わせ・お申し込みは

仙台支店

〒980-0811
宮城県仙台市青葉区一番町 1-8-3
TEL.022-221-2532 FAX.022-215-5364
午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

(22-073003)

URL

<https://osakihojinkai.com>

E-mail

ohsakah@cocoa.ocn.ne.jp